

## 平成 24 年 6 月建設厚生委員会所管事務調査

(平成 24 年 6 月 19 日)

### 1 渡 辺 幹 衛

#### 1 共同墓について

- 1) 申し込み状況は。
- 2) 家制度の変遷による新たな対応は。

#### 2 生活保護について

- 1) 申請状況は。
- 2) ケースワーカーの担当状況は。
- 3) マスコミ報道をどのようにとらえているか。
- 4) 扶養義務についての見解は。

#### 3 禁煙対策について

- 1) 市のメールの目的と評価は。
- 2) 市役所での対応は。

## 2 標 沢 諭

### 1 「がん」対策について

- 1) 妙高市民は、大腸がん、胃がんが全国平均より高い要因は。また、検診率と日常生活での予防策はどうか。
- 2) 健康市民運動「みんなの健康づくりプロジェクト」の活動計画の内容は。

### 2 在宅介護サービス利用について

- 1) 在宅サービス利用者は、平成 20 年の 1,201 人から 23 年 4 月は 1,336 人と増加しているが、その要因と現在の総利用者数は。
- 2) 平成 22 年度では、訪問介護、訪問看護の利用実績は国よりも低く、通所リハビリテーションと居宅療養管理指導の利用実績は国よりも高くなっている。今年度の傾向はどうか。また、その要因は。

### 3 安心安全メールについて

- 1) 最近の詐欺事件の傾向は。また、6 月 4 日の 2400 万円の多額詐欺事件の内容は。
- 2) 市民に回覧版等で緊急注意情報等の対応策は。